平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年２月７日

上 場 会 社 名	株式会社リミックスポイント	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	3825	URL	http://www.remixpoint.co.jp
代　　表　　者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)髙田　真吾	
問合せ先責任者	(役職名)経営管理部長	(氏名)佐藤　仁美	(TEL)03(6206)2220
四半期報告書提出予定日	平成25年２月７日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第３四半期の業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	194	10.1	△6	―	△8	―	△10	―
24年３月期第３四半期	176	―	△43	―	△10	―	17	―

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
25年３月期第３四半期	△213　72	―
24年３月期第３四半期	360　53	355　40

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	155	51	33.3
24年３月期	184	62	33.9

（参考）　自己資本　　25年３月期第３四半期　　51百万円　　24年３月期　　62百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
24年３月期	―	0　00	―	0　00	0　00
25年３月期	―	0　00	―		
25年３月期(予想)				0　00	0　00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成25年３月期の業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	349	38.6	12	―	8	―	5	△70.0	105　93

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	48,191株	24年３月期	48,191株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	120株	24年３月期	120株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	48,071株	24年３月期３Ｑ	48,071株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ２「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……3
４．四半期財務諸表 ……4
（１）四半期貸借対照表 ……4
（２）四半期損益計算書 ……6
（３）継続企業の前提に関する注記 ……7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……7
（５）重要な後発事象 ……7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第３四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要等により緩やかに回復しつつありますが、欧州の財政問題の長期化や新興国の成長減速、デフレ、円高等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当第３四半期累計期間において当社は、主力製品である業務用中古車査定アプリケーション「IES（Inspection Expert System）」の販売拡大に向けて、パートナーとの協業による販路拡大やトライアル環境の増強などの取り組みを進めると共に、中古車流通に関連するシステム開発案件の受注活動を積極的に行い、今後の売上拡大に努めてまいりました。

その結果、当第３四半期累計期間は、売上高は194百万円(前年同四半期比10.1%増)、営業損失６百万円(前年同四半期は営業損失43百万円)、経常損失８百万円(前年同四半期は経常損失10百万円)、四半期純損失10百万円(前年同四半期は四半期純利益17百万円)となりました。なお、当社は、ソフトウェア開発関連事業のみであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

（２）財政状態に関する定性的情報

当第３四半期会計期間末における資産合計は、155百万円となり、前事業年度末（184百万円）に比べ29百万円減少となりました。その主な要因は、現金及び預金38百万円、ソフトウェア仮勘定18百万円、売掛金５百万円の減少とソフトウェア41百万円の増加があったこと等によるものです。

負債合計は103百万円となり、前事業年度末（121百万円）に比べ18百万円減少となりました。その主な原因は、１年内償還予定の社債61百万円、未払法人税等２百万円、未払消費税等２百万円の減少と長期借入金39百万円、１年内返済予定の長期借入金10百万円、短期借入金６百万円の増加があったこと等によるものです。

なお、純資産は、51百万円となり、前事業年度末（62百万円）に比べ、10百万円の減少となりました。その主な要因は、四半期純損失の計上10百万円による利益剰余金10百万円の減少があったこと等によるものです。

（３）業績予想に関する定性的情報

当第３四半期累計期間につきましては、平成24年５月11日に開示いたしました当期業績予想に対し、堅調に推移しており、通期の業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社は、前事業年度において当期純利益が計上されたものの、当第３四半期累計期間において営業損失６百万円、四半期純損失10百万円を計上しており、継続的かつ安定的な利益の計上に不確実性が認められることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社は当該状況を解消すべく、今後における業績拡大および収益確保に向け、主力製品である業務用中古車査定アプリケーション「IES（Inspection Expert System）」の製品ラインナップの拡充やパートナーとの協業による販路拡大を積極的に実施し、また同製品を活用した新たなビジネスモデルの事業化や海外展開に取り組むと共に、これまでに引き続き徹底的なコスト削減に努めてまいります。

４．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	107,475	69,376
売掛金	9,817	4,100
貯蔵品	－	72
前払費用	7,052	6,049
未収入金	1,890	3
立替金	220	135
その他	317	－
貸倒引当金	△97	△47
流動資産合計	126,676	79,689
固定資産		
有形固定資産	9,263	7,580
無形固定資産		
ソフトウエア	4,527	45,586
ソフトウエア仮勘定	26,702	8,282
無形固定資産合計	31,230	53,869
投資その他の資産		
投資有価証券	1,507	984
長期前払費用	1,384	8
敷金及び保証金	5,682	4,559
固定化営業債権	0	0
固定化債権	88,346	86,525
出資金	－	50
貸倒引当金	△79,846	△78,025
投資その他の資産合計	17,074	14,101
固定資産合計	57,568	75,552
資産合計	184,245	155,241
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,051	1,682
1年内償還予定の社債	81,600	20,000
短期借入金	－	6,664
1年内返済予定の長期借入金	－	10,068
未払金	3,499	1,502
未払費用	12,885	12,073
未払法人税等	5,535	3,024
未払消費税等	4,405	1,943
預り金	4,348	3,451
その他	1,759	1,572
流動負債合計	118,086	61,980

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成24年12月31日）
固定負債		
長期借入金	－	39,093
その他	3,645	2,451
固定負債合計	3,645	41,544
負債合計	121,731	103,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	934,663	934,663
資本剰余金	854,663	854,663
利益剰余金	△1,708,321	△1,718,594
自己株式	△18,000	△18,000
株主資本合計	63,006	52,732
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△492	△1,016
評価・換算差額等合計	△492	△1,016
純資産合計	62,513	51,716
負債純資産合計	184,245	155,241

（２）四半期損益計算書
　第３四半期累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	176,546	194,294
売上原価	83,829	95,442
売上総利益	92,717	98,851
販売費及び一般管理費	136,694	105,779
営業損失（△）	△43,977	△6,928
営業外収益		
受取利息	830	5
受取配当金	13	27
貸倒引当金戻入額	22,552	－
償却債権取立益	9,523	－
その他	5,041	0
営業外収益合計	37,962	34
営業外費用		
支払利息	3,058	1,549
支払手数料	1,044	－
営業外費用合計	4,102	1,549
経常損失（△）	△10,117	△8,443
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	29,278	－
特別利益合計	29,278	－
特別損失		
特別損失合計	－	－
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	19,160	△8,443
法人税、住民税及び事業税	1,830	1,830
法人税等合計	1,830	1,830
四半期純利益又は四半期純損失（△）	17,330	△10,273

（３）継続企業の前提に関する注記

当社は、前事業年度において当期純利益が計上されたものの、当第３四半期累計期間において営業損失６百万円、四半期純損失10百万円を計上しており、継続的かつ安定的な利益の計上に不確実性が認められることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社は当該状況を解消すべく、今後における業績拡大および収益確保に向け、主力製品である業務用中古車査定アプリケーション「IES（Inspection Expert System）」の製品ラインナップの拡充やパートナーとの協業による販路拡大を積極的に実施し、また同製品を活用した新たなビジネスモデルの事業化や海外展開に取り組むと共に、これまでに引き続き徹底的なコスト削減に努めてまいります。

しかしながら、これらの対応策は実施途上にあり、現時点では継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、四半期財務諸表は、継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を四半期財務諸表に反映しておりません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

該当事項はありません。

（５）重要な後発事象

当第３四半期累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

該当事項はありません。